

令和2年度 砂川市の予算と主な事業

令和2年度の砂川市の予算は、消費税増税対策の終了や新型コロナウイルス感染症拡大による景気動向に対する不安材料があるものの、歳入の根幹である市税収入が、市民税がほぼ前年度並みに確保されたことにより、固定資産税が地価下落に伴い減となる中、総額では20億円台を確保したところです。

地方交付税では、幼児教育・保育の無償化の実施や会計年度任用職員制度の導入への対応、人口減少や少子高齢化対策のために創設された「地域社会再生事業費」などにより増額が見込まれ、さらには堅調な「ふるさと応援寄附金」収入など財源の確保が図られたことにより、地域の厳しい経済状況を踏まえた中、財政の健全化にも配慮したうえで予算編成を行ったところです。

また、定住対策の促進、若年者就労支援、高齢者支援などにも引き続き注力するとともに、子育て支援では、これまでの未就学児医療費の一部負担金無料化に加え、新たに通院に係る医療費の軽減対象を小学生までに拡大、さらには子育て世代包括支援センターの開設準備など「安心して心豊かにいきいき輝くまち」の充実に向け、令和3年3月完成予定の新庁舎建設事業費を含めた一般会計総額を前年度6月補正後予算より27.6%増の158億2千万円としたところです。これに、特別会計および企業会計を合わせた予算総額は、前年度より10.9%増の378億9,253万円となったところです。

令和2年度予算額

総額 378億9,253万円
(前年度6月補正後比10.9%増)

一般会計 158億2,000万円
(前年度6月補正後比27.6%増)

特別会計
(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療)

46億8,002万円
(前年度6月補正後比0.7%増)

企業会計 (下水道事業・病院事業)

173億9,251万円
(前年度6月補正後比1.6%増)

※前年度6月補正後比は、令和元年度6月補正後予算の数値との比較です。

I 人と環境にやさしい ふるおいのあるまち

環境保全の意識を高め、資源やエネルギーを大切に有効活用を図るなど、自然と共生する環境型社会の形成に向けた取り組みを進めます。

また、交通安全対策や防犯対策の充実を図るとともに、市民の生命と財産を守る消防・救急体制や防災体制を整え、安全・安心に暮らすことができるまちを目指します。

◆住宅用太陽光発電システム導入費補助金
◆運転免許証自主返納サポート事業

運転に不安のある方の運転免許証の自主返納を促進し、運転免許証を自主的に返納した方に対し支援品を交付することにより、自主的に返納しやすい環境づくりを進める。

◆防災備蓄品購入事業

災害発生時の本格的な救援活動が始まるまでの間、緊急的かつ応急的に必要となる物資を市民に供給する必要があることから、非常用食料品やブルーシートを購入し、初期段階での適切な災害対応を行う。

◆冬季避難所宿泊訓練事業

災害から生命や財産を守るために必要な、自助・共助に関する知識の啓発や住民による避難所運営のあり方、冬季の避難所生活を体験できる訓練を実施する。

II 健康としあわせ広がる ふれあいのまち

心身ともに健康で互いに支え合い、幸せに暮らしていただけるよう、「保健・福祉・医療・介護」の連携のもとに適切なサービスの提供と健康づくりの充実に努めます。

◆子育て世代包括支援センター事業

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行う「子育て世代包括支援センター(母子健康包括支援センター)」の開設に向けて準備を行う。

◆医療費一部負担金軽減事業(対象：小学生)

これまでの未就学児医療費無料化に加え、住民税非課税世帯の小学生の入院や通院を無料、課税世帯では通院を1割負担とするなど、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。

◆子育てのための施設等利用給付費

支給要件を満たす利用者に対し、子ども・子育て支援新制度へ移行していない幼稚園、幼稚園などの預かり保育、認可外保育施設などを利用した際に支払う利用料を給付上限額の範囲内で支給する。

◆障害福祉計画策定事業

◆成年後見制度利用促進事業

◆健康ポイント事業

特定健診やがん検診などの対象事業に参加した市民にポイントを付与し、一定のポイントを取得した場合に特典と交換することで、保健事業への関心を高めるとともに、主体的な健康づくりに対する意識の向上と健康の保持・増進を図る。

◆医療機械器具等整備事業

- 一般撮影CRシステム
- 低侵襲性心臓手術MICS用内視鏡システム など

Ⅲ いきいきと学び

豊かな心を育むまち

子どもたちを学校、家庭、地域の連携により育んでいくとともに、誰もが生涯にわたって自主的・主体的に学んでいけるよう、学習環境や機会の充実を図ります。

◆小中学校整備事業

- 各小中学校校務支援システム導入事業
- 砂川小学校・砂川中学校楽器購入事業
- 北光小学校プール上屋シート購入事業
- 砂川中学校放送設備・電話システム改修事業

◆小中学校外国青年招致事業

◆砂川高校支援事業

- サテライト授業補助金
- 検定試験受験料補助金
- 模擬試験受験料補助金
- 大学見学補助金

◆介護職員初任者研修補助金

- 部活動全国・全道大会出場補助金
- 大学入学奨学補助金
- 対話型学習プログラム授業補助金
- 予備校集中講座受講補助金

◆教育心理検査事業

児童生徒個々の状況や学級集団の適応性について実態を把握し、結果を客観的データとして活用することにより、より望ましい学級集団の形成や良好な人間関係を築き、不登校の早期発見や

いじめの未然防止を図る。

◆学校運営協議会運営・活動事業

「社会に開かれた教育課程」を目指すため、砂川小学校および砂川中学校において、学校運営協議会を導入し、本市のモデル校として実施する。

◆市立小中学校適正規模・適正配置検討事業

◆他町学校給食受託事業

令和2年4月から上砂川町、8月以降から奈井江町、浦臼町の学校給食調理業務を受託する。

◆テニスコート改修事業

Ⅳ やすらぎと豊かさ広がる

快適なまち

誰もが快適に暮らすことができるよう、住宅、上下水道、公園の整備や緑の保全を図るとともに、ユニバーサルデザインを基調とした居住環境づくりを進めます。

◆道路橋梁整備事業

- 黄金通り改良舗装工事、ほか5件

◆道路橋梁修繕事業

- 公園橋修繕工事、ほか5件

◆JR砂川駅設備改善事業

◆公営住宅長寿命命化改善事業

◆公営住宅公園環境整備事業

◆公営住宅解体事業

◆ハートフル住まいる推進事業

◆住み替え支援事業

◆下水道整備事業

- 奈江豊平川14排水区管渠新設工事
- 東1線管渠布設替工事

◆都市計画マスタープラン・緑の基本計画策定事業

◆駄馬の沢川堆積土砂除去事業

Ⅴ にぎわいと新たな活力を

生み出すまち

人材の育成や起業・新分野進出への支援、企業誘致、6次産業化に向けた農業振興や各種基盤整備の推進に努めます。

◆スマート農業推進補助金

農作業における省力化や軽労化を図るため、温度センサーによるビニールハウス側面の自動巻上機の導入に係る経費の一部を補助する。

◆中山間地域等直接支払事業

◆地域おこし協力隊経費（農業担い手確保育成支援事業）

農業の担い手不足を解消するため、3年間の地域協力活動（農業研修）により就農、定住・定着を図る。

◆東豊沼地区農地耕作条件改善事業

農業用排水路のルート変更をするともに、排水断面の改修により、災害に強い農業を実現するほか、住宅地への浸水被害を低減させる。

◆道営北光袋地地区水利施設等保全高度化事業

◆商業街路灯無電柱化工事費補助金

◆地域ブランド構築事業

中小企業の活性化のために、さまざまな関係者にて地域ブランドを作っていくため、そのチームおよび中心となる人材を育成する。

◆観光客誘客推進事業

Ⅵ 次代へつなぐ

市民と共に歩むまち

市民と行政が情報の共有を図り、相互理解と信頼関係を築くとともに、市民が主体的に地域に関わり、地域をつくっていく力となる地域コミュニティを育むことにより、協働のまちづくりを進めます。

◆地域コミュニティ活動支援事業補助金

地域交流活動などへの補助に加え、町内会館などの維持管理経費についても対象とするなど、対象事業数や限度額について拡充する。

◆町内会館建設等補助金

新築、改築、修繕、消防設備点検に加え、町内会員の減少や施設の老朽化などからやむを得ず解体しようとする場合に、令和2年度からは解体費用の全額も対象とするなど、町内会活動の継続について支援を行う。

◆第7期総合計画策定事業

◆駅前地区整備検討事業

駅前地区整備における基本構想をより具体化させるために、導入施設や施設配置などを定める基本計画の策定に着手する。

◆市内公共施設光回線整備事業

◆庁舎建設事業

建築工事、工事監理委託および庁舎機能移転等支援業務委託を引き続き行うとともに、令和2年度は電気設備関連工事、可動書架設置工事、駐車場整備工事などに着手し、令和3年3月の完成を目指す。